

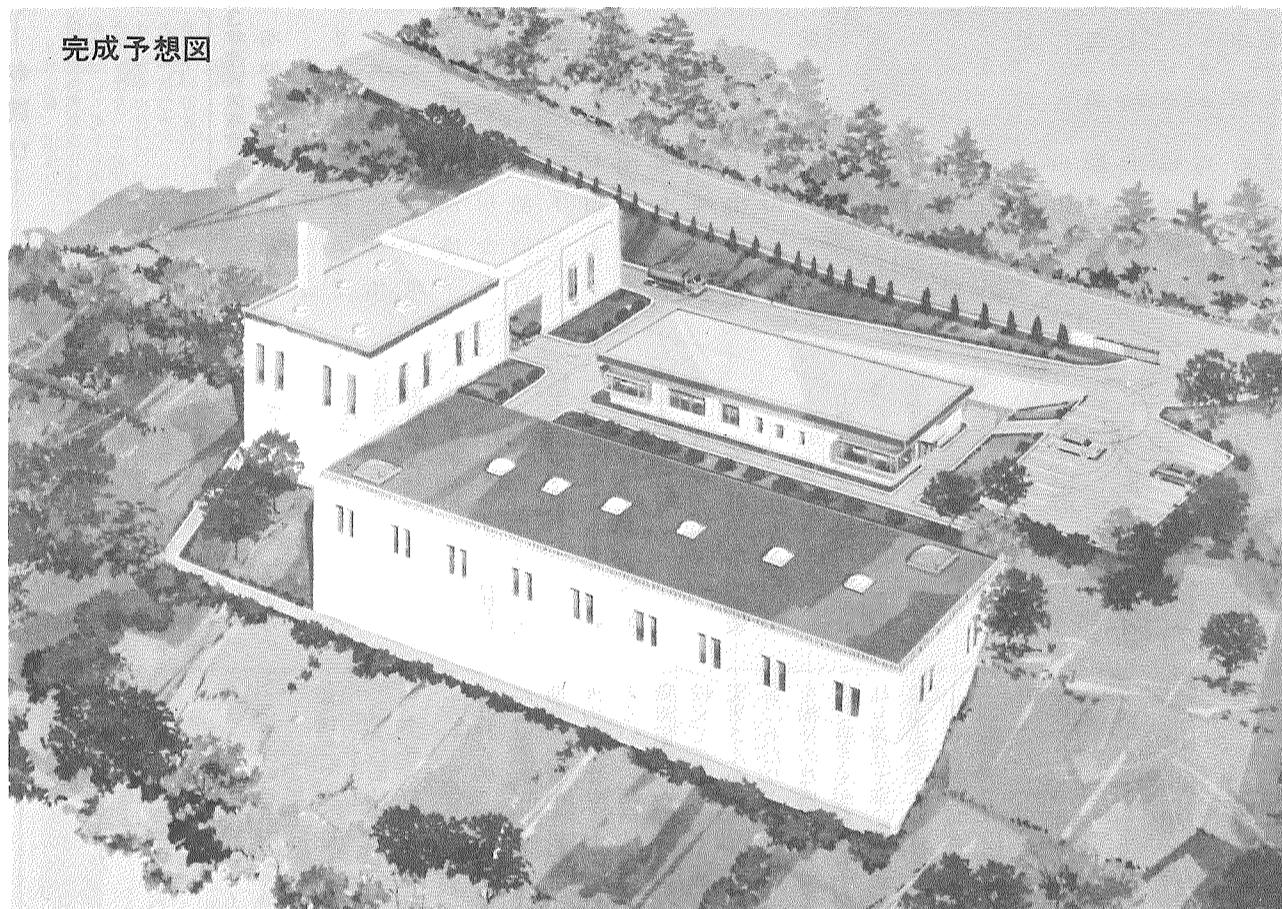
(題字: 加藤桂雲先生書)

し尿処理に新威力

## 新規・し尿処理施設の建設に着手

大洗・旭・常澄環境衛生組合

完成予想図



現在、地域の人々のし尿の処理については、大洗・旭・常澄の1町2村が広域行政の一環として昭和40年に設立した、同環境衛生組合により行なわれており、当町成田町に設置されているし尿処理施設(日量54kl)を現有し、公衆衛生の向上を図つてきました。

しかし、その後15年を経過した今日、量的増加や施設の老朽化による処理能力の低下等により、環境保全上でも限界に近づき、今回新施設を建設することになり、去る10月9日、1町2村の関係者によりその起工式が行なわれました。

新施設は現在の敷地に建設されますが、その処理能力は人口六万五千人を対象として日量80klと大巾にアップされ、処理方式も低希釈法一段活性汚泥法を採用し、臭気対策をはじめし尿中のBODを利用した脱窒素方式での薬品使用量の低減化、更には装置の自動化による維持管理費の低減化等、いくつかの特長をもつ新鋭施設です。

また、設置場所が大洗の南側玄関口にもありますので、美観上にも充分意を配し、上面を緑地化した各棟を合理的に配置した設計になっています。

### 施設の概要

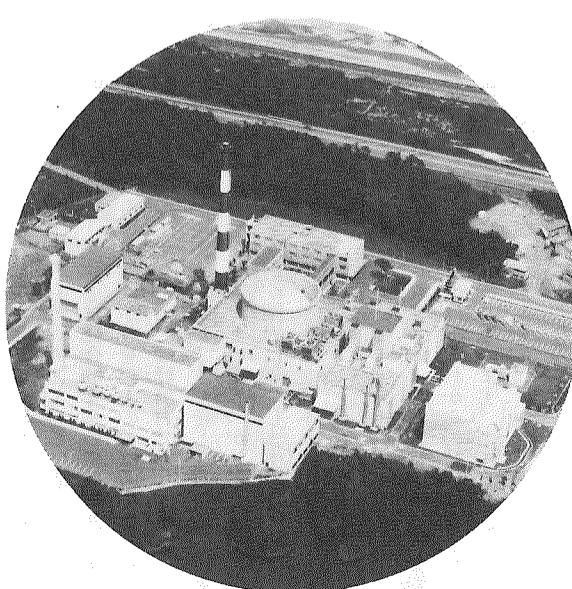
投入・焼却棟	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨) 地下1階・地上2階 一、四三一m <sup>2</sup>
處理棟	鉄筋コンクリート造(地下2階) 一、九八一m <sup>2</sup>
車庫	鉄筋コンクリート平家造 三三四m <sup>2</sup>
施工期	昭和56年10月から59年3月まで
施工者	東京都千代田区丸の内2-2-5 三菱重工業株式会社
総事業費	12億9千万円
処理能力	80kl/日
処理方法	低稀釀法(10倍稀釀)
施設の特長	2段活性汚泥法+高度処理 脱窒素・脱リン・脱色 滅菌ができる。

放流水の水質	PH(水素イオン濃度) 5.8
BOD(生物化学的酸素要求量)	20 ppm
COD(化学的酸素要求量)	20 ppm
SS(浮遊物質)	5 ppm
総窒素(T-N)	10 ppm
総リン(T-P)	5 ppm
大腸菌群数	1000個/ml以下

国は、原子力発電施設等周辺地域の福祉の向上と地元理解を得るために、住民と企業等に給付金を交付する「原子力発電施設等周辺地域交付金制度」をつくり、県が事業主体となって10月から実施することになりました。

その対象となる市町村は原子力発電所や原子力発電施設がある所在町村(大洗町・東海村)とそれに隣接する市町村(日立・勝田・那珂湊・那珂・茨城・常澄・旭)で、具体的には、住民や企業等に毎月一定額の電気料金の補助(給付金交付補助事業)を行なうことになりました。

補助額は当町の場合、毎月住民一戸当たり30円・企業については75円×契約KWとなり、東京電力㈱が、毎月の電気料金から給付金を差し引く方法で交付されます。従って住民の皆さんや、企業等では、このための手続きの必要はありません。



動燃大洗工学センター 高速実験炉「常陽」

1戸当たり  
三百円

電気料金が補助

原子力発電施設等  
周辺地域交付金制度





# イルカのショウに 子供たち大よろこび

大洗水族館



観光地大洗の名物、「海のこと  
もの国」がこのほど新館を建設し、  
名称も新たに「大洗水族館」  
(武藤ふみ館長)として新発足、  
好評を博していることは衆知のと  
おりですが、今回、水族館の特別

（武藤ふみ館長）として新発足、  
る10月5日から延8日間に亘って  
好評を博していることは衆知のと  
おりですが、今回、水族館の特別

（二、八八三名）が招待され、去  
る10月5日から延8日間に亘って  
館内見学を実施しました。

はじめて見る子、既に見ている  
子、既に見ている

## コミュニティ活動

### 自力で一友会館を完成

#### 一丁目・一友会

そのグループは、一丁目地区の

つくる会を含め、地域住民

の自治と連帯の意識に立脚した、

コムニティづくりが強く叫ば

れている昨今、それを地でゆくグ

ループがあり、積極的な活動をし

ています。

そのグループは、一丁目地区の

30歳以上の方々で結成してい

る「一友会」(本多保雄会長・会員35

名)で、地区に住む皆さん同志の

建設に踏みきったものです。

そのグループは、一丁目地区の

つくる会を含め、地域住民

の自治と連帯の意識に立脚した、

コムニティづくりが強く叫ば

れている昨今、それを地でゆくグ

ループがあり、積極的な活動をし

ています。

そのグループは、一丁目地区の

つくる会を含め、地域住民

の自治と連帯の意識に立脚した、

コムニティづくりが強く叫ば

れている昨今、それを地でゆくグ

ループがあり、積極的な活動をし

# 昭和55年度一般・特別会計決算

一般会計をはじめ、七つの特別会計を含む昭和55年度の決算が、去る9月22日町議会定例会で原案どおり認定されました。

## 一般会計決算のあらまし

昭和55年度一般会計の決算は歳入において、三、七四三、九三二千円、歳出において、三、七〇三、六九二千円で、これは前年度決算額と比較してみると、歳入で二三五、三三七千円六、七%、歳出で三二三、八九九千円九、六%とそれぞれ増となっている。

歳入の財源構成をみると依存財源が一、五五七、七三三千円で全体の四一、六%（前年度三九、二%）、自主財源が二、一八六、一九九千円で五八、四%（前年度六〇、八%）となっている。

依存財源の主なるものは、国庫支出金四四九、一三六千円一二、〇%、地方交付税四七四、八七五千円一二、七%、地方債三六四、八〇千円九、七%、県支出金二、一七、一〇三千円五、八%、その他五一、八一九千円一、四%であり、前年度に比較すると一八三、一〇三千円で二三、三%の増となっている。

また、自主財源については、町税収入が一、四四七、三三六千円で歳入総額の三八、七%を占めており、その他七三八、八六三千円一九、七%と前年度に比較して五一、二三四千円で二、四%の増となっている。

さらに主な歳入を科目別にみると町税は、一、四四七、三三六千円で歳入総額の三八、七%（前年度三八、〇%）を占めており、前年度の比較すると、一一五、五三三千円八、七%の増となっている。地方交付税は、四七四、八七五千円（うち特別交付税六九、八九一千円）で一二、七%（前年度一、一四%）であり七六、〇一〇千円一九、一%の増である。国庫支出金は、四四九、一三六千円の一、二、七〇%（前年度八、四%）で一五三、八四五千円五二、一%の増となっている。地方債については、三六四、八〇〇千円で二三、〇%の増である。

さらに前年度と比較して伸びを示したものは、公債費三七八、九九六千円六、四%（前年度五、八%）伸び率二一、二%、扶助費二六八、六二一千円七、二%（前年度六、八%）伸び率一七、三%となつておらず、義務的経費は一、七九六、〇三七千円と歳出総額の四八、五%（前年度四八、二%）前年度に比較して一六六、二六七千円一〇、二%の増を示している。また、義務的経費の一般財源充当額は一、四五一、九一四千円で、一般財源総額の五八、一%（前年度五九、九%）を占め前年度に比較して一〇九、五五四千円で八、一%の伸びを示している。

	千円 %
使用料及び手数料	80,283 (2.1)
分担金及び負担金	40,048 (1.1)
諸収入	26,432 (0.7)
財産取附入金	18,355 (0.5)
寄附金	2,162 (0.1)
繰越入金	2,800 (0.1)
73	

千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

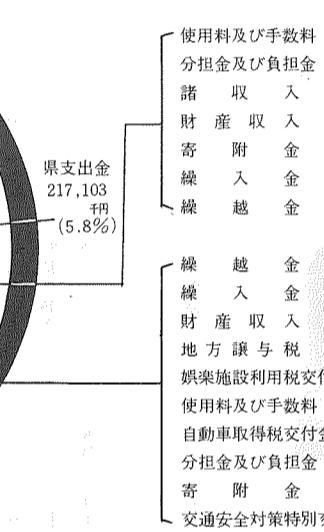
6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

4,501 (0.1)



千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

4,501 (0.1)

千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

4,501 (0.1)

千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

4,501 (0.1)

千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

4,501 (0.1)

千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

4,501 (0.1)

千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

4,501 (0.1)

千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

4,501 (0.1)

千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

4,501 (0.1)

千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

4,501 (0.1)

千円 %

128,729 (3.4)

74,138 (2.0)

51,698 (1.4)

30,448 (0.8)

28,562 (0.8)

18,772 (0.5)

16,870 (0.4)

6,050 (0.2)

寄附金

8,783 (0.2)

交通安全対策特別交付金

&lt;p

## 基 金

(昭和55年度末)

○大洗町財政調整基金 (現金)	333,374千円
○大洗町土地開発基金 (不動産) 山林	11,539m <sup>2</sup>
○大洗町運動公園建設基金 (現金)	9,037千円
○大洗町国民年金印紙購入基金 (現金)	4,815千円
○大洗町非常勤消防団員に係る公務災害補償金及び退職報償金支給基金 (現金)	2,500千円
○大洗町無線放送更新基金 (現金)	1,000千円
○大洗町無線放送更新基金 (現金)	5,169千円

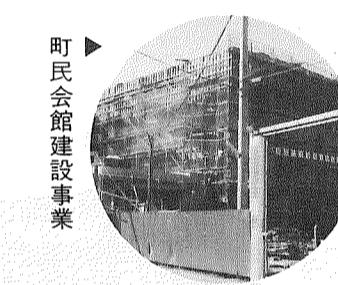
## 地 方 債

(昭和55年度末現在)

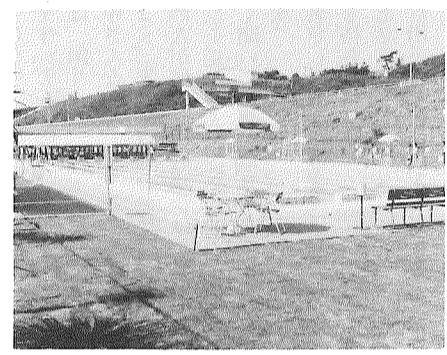
区 分	金 額
1、一般会計債	2,131,976千円
2、特別会計債	1,036,816千円
市場冷凍冷蔵	62,737千円
水道事業	919,199千円
桜道土地区画整理事業	54,880千円
合 計	3,168,792千円

- 老人居室整備資金貸付事業(3戸)
- 障害者住宅整備資金貸付事業(1戸)
- 右記の貸付事業の一部は「年金」の積立金から  
還元融資を受けて整備したもので。

町民会館建設事業



神山地区集らくセンター



▲町営プール建設事業

- 松ヶ丘町営住宅建設事業(集会室)
- 前原町営住宅建設事業(4階建2棟)
- 上記の建設費の一部は「郵便局の簡易保険」の積立金から還元融資を受けて建設したものです。

## 主な建設事業(一般会計)

○交通安全施設建設事業……………八、五五〇千円

○自転車歩行者道延長二七五m

○広報無線放送施設設置事業……………一一、五九〇千円

子局六局

○町民会館建設事業……………一六三、八九八千円

昭和五十五年度～昭和五十七年度継続事業

二、八九五m<sup>2</sup>翌年度遞次繰越額六〇、八六一千円

○農業排水路整備事業……………三、一二四千円

八反田地区用水路

○農道整備事業……………七、四八〇千円

板橋地区内、長町地区内

○大貫地区集落センター建設事業……………二一、八一〇千円

鉄骨スレート葺平家建一六〇、八七m<sup>2</sup>

○神山地区集落センター建設事業……………一一、七二六千円

木造スレート葺平家建一五一、〇九m<sup>2</sup>

○磯浜魚港沈廢船処理事業……………六、七一三千円

沈廢船七隻二一五、二屯

○製水貯水施設建設事業(補助金)……………一七、二八三千円

製水能力日産一一、八屯貯水能力四〇〇屯

○漁村センター建設事業……………三、三三六千円

鉄筋コンクリート2階実施設計費

○町道整備事業……………二一五、三六七千円

○大洗港建設事業……………八六、六三八千円

○大洗港建設事業(国補)負担金一〇二、〇〇〇千円

○桜道土地区画整備事業……………(国補)

○松ヶ丘町営住宅建設事業(繰越明許費)一〇、七〇三千円

集会室 鉄筋コンクリート造平家建一〇〇m<sup>2</sup>

○前原町営住宅建設事業(繰越明許費)一三一、七五三千円

中層耐火四階一棟十六戸延一、〇五四m<sup>2</sup>

○貯水槽設置工事……………六、六〇〇千円

○前原町営住宅建設事業(繰越明許費)一三一、七五三千円

中層耐火四階一棟十六戸延一、〇五四m<sup>2</sup>

給水施設、汚水処理施設

○町営アパート建設事業……………九六、一四二千円

昭和五十四年～昭和五十五年継続事業五〇m<sup>2</sup>九コース管理棟RC二二〇三、三m<sup>2</sup>

○中央公民館建設事業……………六、三九〇千円

実施設計費

○災害復旧事業……………二二、四二〇千円

昭和五十五年九月三日、集中豪雨による灾害、町道磯浜一九七号線外

## 健 康 保 険 の 任 意 繙 続 に つ い て

会社を退職すると同時に健康保険の資格が喪失になりますが、退職日より二十日以内に、今まで務めていた事業所へ、健康保険の任意継続の手続きをすれば、一年間は今まで通り家族共会社の健康保険に入っています。但し保険料は在職中の事業主負担が、なくなりますから、その分を自分で負担するようになりますが、それでも社会保険の給付と保険料を考慮すると、町の国民健康保険に入れるより有利です。会社を退職した場合は、二十日以内に健康保険の任意継続の手続きをされることをお勧めいたします。

なお退職時に治療中の疾病がある場合は、その疾病に対し、初診時より五年間の継続給付は、従来通り認められていますので、この手続きも合せて行いましょう。また退職した本人が、退職後六ヶ月以内に分娩した場合は、助産費用が会社の健康保険より支給されますので忘れずに手続きして下ささい。この場合国民健康保険からは助産費用は支給されません。



11月13日は県民の日

昭和六〇年には人口二八五万人、昭和六五年には三二〇万人へと大きく発展していく茨城県。この伸びゆく郷土を、連帯感にあふれた、豊かな郷土にするには県民一人ひとりが、郷土をよく知り、郷土をよくしていくことが大切です。

一月一日は県民の日。みなさんも郷土の歴史や将来像を考えみてはいかがでしょうか。

〔県民の日のいわれ〕

一八七一年(明治四年)七月一四日廢藩置県が行われ、全国に三府三〇二県が置かれましたが、同年一月一三日に、これが改められ三府七二県となりました。本県域には、新治県、印旛県、茨城県が置かれましたが、このとき初めて茨城県という県名が用いられたのちなんで「県民の日」が定められました。

〔県民の日に無料開放となる施設〕

偕楽園好文亭(水戸・偕楽園内)  
茨城県植物園(那珂町戸)  
弘道館(水戸市三の丸)  
県立歴史館(水戸市緑町・東日本の弥生式土器展開催中)  
港公園展望塔(神栖町東深芝)  
茨城県植物園(那珂町戸)  
(県民の日に入館料が半額となる施設)

## 国 保 だ よ り

